

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和 8年 2月 27日

事業所名: ゆいまーるさいじょう

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価			評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		5	4	3	5	4	3	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	0	0	24	0	0	SNSや電子ツールにて活動写真等からの分かりやすいものにしています。
	2 職員の適切な配置	5	0	0	22	0	2	画像を見ながら言葉をつけて説明します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	5	0	0	23	1	0	本人が理解しやすく安心して活動を持てるよう活動が出来るよう空間をつくります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5	0	0	23	0	1	換気、温度調整にも配慮し心地よい空間確保に努めます。
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	5	0	0				毎日のミーティングでの活用、施設内研修の実施を行っています。
	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	0	5	0				現在、第三者による外部評価の体制はありますが、業務改善については、職員と協力しながらより良い環境作りを目指しています。
	職員の資力の向上を行うための研修機会の確保	5	0	0				施設内や外部研修にも積極的に参加できる体制を整えています。
適切な支援の提供	1 適切な支援プログラムが作成、公表されているか	5	0	0	22	2	0	SNSやホームページ等を活用し発信しています。
	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	5	0	0	23	0	0	利用時の様子や保護者様と情報交換を行い作成しています。
	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の特定及び具体的な支援内容の記載	5	0	0	24	0	0	毎日のミーティングや支援会議等を実施し支援内容を検討しています。
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	5	0	0				個々の状況に応じた内容を見直し、定期的な見直しで共有しています。
	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	5	0	0	23	0	1	職員間で共有され、一貫した支援を行い適切な評価、振り返りをしています。
	チーム全体での活動プログラムの立案	5	0	0				支援会議で支援の実施状況を記録し、必要に応じて修正していきます。
	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	5	0	0	11	0	4	年齢、発達段階、興味関心に応じて活動内容を調整します。
	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	5	0	0				学校生活とのバランスに配慮した無理のないスケジュールを職員間で確認しています。
	支援開始前における職員間でもその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	5	0	0				支援前にミーティングを行い情報共有に努めています。
	支援終了後における職員間でもその日行われた支援の振り返りや気付いた点などの情報の共有化	5	0	0				支援終了後は、必ずミーティングを行い、気づいた点や課題の振り返りを行っています。
関係機関との連携	11 日々の支援に際しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	5	0	0				利用者の様子を適切に記録し、職員間で共有、確認する体制を整えています。
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	5	0	0				支援会議にて見直しを行いより良い支援が提供できる体制作りに取り組んでいます。
	1 子どもの状況に精通した者もらわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当会議への参画	5	0	0				直接支援している担当者、児童が参画しています。
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等支援している場合)	0	5	0				現在、医療的ケアが必要な利用者さんはおられません。医療的ケアに関する研修を受けた職員との連携がとれる体制を整えています。
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等支援している場合)	0	5	0				現在、医療的ケアが必要な利用者さんはおられません。多職種との連携を深めています。
	3 子どもの主治医や協力医療機関等と連携した支援	5	0	0				相談員を通じて関係時には参加し情報共有を図っています。
	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの内陸な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小中学校、特別支援学校(小・中学校)等との間の支援の移行の十分な情報共有	5	0	0				他事業所への移行はありませんでしたが、いつでも関係を保っています。
	他の障害福祉サービス事業所等への内陸な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	5	0	0				支援内容の共有、連携を行い研修開催時には参加しています。
	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の実施の促進	5	0	0				研修情報を共有し、勤務調整や支援体制を工夫して実施し、より一層を深めます。
	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	5	0	0	17	1	3	幼幼園・保育所等との交流の機会を確保しています。また、放課後等デイサービスの場合は公園イベントを実施し、地域のお子様との交流の場を作っています。
事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0 5	0	0	0				機会を今後提供できるよう計画を立てています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価			評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		5	4	3	5	4	3	
保護者 の 説明 責任 と 連携 支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5	0	0	24	0	0	事前説明や丁寧な説明、信頼関係の構築に努めています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の丁寧な説明	5	0	0	24	0	0	内容が理解でき、納得し安心してご利用できる説明を心掛けていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	3	2	0	17	0	3	交流や活動の機会を持てるよう努めています。
	4 子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5	0	0	20	0	1	悪いことや良かったことをお互いに共有し、共有していきま。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要の助言の実施	5	0	0	19	1	3	保護者様と適切な相談のしやすさを確保し、必要に応じてご提案できる資源情報もお伝えできるようにしていきます。
	6 父母の育ちの支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携の促進	0	5	0	17	1	3	交流や活動の機会を持てるよう努めています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に通知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	5	0	0	21	0	3	ご家族様に連絡されるサービスを提供できるよう、引き続きご指摘等があった場合は迅速に対応していきます。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	5	0	0	23	1	0	特性に応じた対応を確保し、保護者様と連携した支援体制を整えています。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	5	0	0	23	0	1	わかりやすく発信、主体的に参加できるように工夫していきます。
	10 個人情報取扱いに対する十分な対応	5	0	0	24	0	0	関係法令や社内規定に基づき、適切に管理しています。
非常 時 等 の 対応	1 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、緊急対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	5	0	0	23	1	0	保護者様への周知が不十分なものもあるため徹底できず、職員の工夫を検討中です。
	2 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練の実施	5	0	0	22	1	0	起こりうる危険を想定し、安全に行動できるよう準備、訓練を行っていきます。
	3 産業や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	5	0	0	24	0	0	日々の状況確認を徹底し、対応できるように、実践研修を継続していきます。
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	5	0	0				発生時の対応マニュアル、手順の周知を徹底しています。
	5 安全管理の徹底	5	0	0	24	0	0	定期的に行い安心して過ごせる環境を整えています。
	6 家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	5	0	0	20	1	1	職員間で安全意識を共有し、日々の適切な支援を実施しています。
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	5	0	0				再発防止と安全管理の徹底に努めます。
虐待 の 防止 と 早期 発見・ 対応	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	5	0	0				虐待の未然防止・早期発見・適切な対応体制の徹底に努めています。
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者事前十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	5	0	0				職員研修にて人権尊重の視点も重視した支援の徹底を図ります。